

パパからももらった宝もの

脚本：嶽本あゆ美 演出：青砥洋

原作：坪田一男

出演：劇団BDP

児童劇団「大きな夢」

2011年9月17日(土)

開場 11時30分

開演時間 12時30分～12時50分 世界受けた目の授業

公演 13時00分～15時15分

大阪・高槻現代劇場大ホール

2011年9月24日(土)

開場 12時30分

開演時間 13時30分～13時50分 世界受けた目の授業

公演 14時00分～16時15分

東京・日本教育会館一ツ橋ホール

チケット価格 (税込)

大人 3,000円
子ども(18歳以下) 1,500円

- 全席自由席
- 3歳以下のお子様はご遠慮ください

● チケットに関するお問い合わせ先

株式会社わかさ生活

☎ 0120-132-066

9:00～18:00 (土日祝除く)

<http://www.wakasa.jp/musical>



主催 移植・再生医療を支える会

特別協賛 株式会社わかさ生活

後援 日本眼科医会
日本再生医療学会
財団法人日本アイバンク協会
財団法人大阪アイバンク
慶應義塾大学病院 眼科銀行
東京歯科大学市川総合病院 角膜センター・アイバンク
アイバンク愛の光基金管理会

企画・制作 劇団BDP
株式会社メディプロデュース

医事監修 篠崎 尚史、島崎 潤、満尾 正

作曲 片野 真吾、藪内 智子

振付 中尾 弘隆

音楽監督 片野 真吾

知っていますか？ アイバンクのこと。

年間2～3万眼の角膜が必要と予測される日本で、実際の移植件数は年間1500眼程度。多くの患者さんが移植できる日を待っています。



パパから

Story

宝ももらった

舞台はある大学病院のアイバンク。城田ミカは角膜移植コーディネーター研修中の新人。ある深夜、初めて遺族への対応に呼び出されたミカは、誤ってERに迷い込む。そこで垣間見た交通事故の犠牲者とその遺族の悲劇は、彼女の心を大きく揺さぶる。深い悲しみの中で献眼を申し出る遺族、そしてそれを受けて動き出す角膜移植。移植されたドナーの角膜は、二人の少年少女に光をもたらすが、人々の運命は複雑にからみだし、新たな悲しみと喜びのドラマを生む。

コーディネーター・ミカの成長物語とそれを取り巻く様々な人間ドラマで描く、命の尊さと「見える幸せ」について問いかけるミュージカル。舞台で繰り広げられる感動と共に、坪田一男教授や日本で一番最初に角膜移植手術を行った、岩手医科大学名誉教授今泉亀撤先生のインタビューなどを通して、角膜移植、アイバンクの歴史、再生・移植医療の未来について描く。また、薬物による副作用からステイブンス・ジョンソン症候群となり視力を失ったバイオリニスト・川島成道氏の演奏映像なども交え、医療情報の正しい啓発に努めたいと考えている。さらに、移植医療に代わる医療として、注目を集めている再生医療については、京大の山中伸弥教授にインタビューにお答えいただいている。

なお、本年は東日本大震災被災地医療支援のための、「Mission Vision Van」も登場する。



Cast

…出演：劇団BDP 児童劇団「大きな夢」他



坪田 后加



吉本 愛梨



神谷 真士



金尾 哲夫
(劇団 昴)



小川 善太郎



深澤 みずき



設楽 銀河



坪田 和也



佐野 史歩



坪田 京子



霜島 愛生



久保 晶



姉崎 公美
(劇団 昴)



敷内 智子、豊田一也、伊藤 香、菊地 芽依、渡邊 揚、徳田 百花、傳法谷 みずき、川田 桃子、石戸 健太郎、
吉岡 研二 (劇団 若草)、田中 雅樹、藤本 千文、岡村 麻由、山本 史織、小林 風花、浦山 遥、
本吉 南美、福原 佑美、古沢 朋恵、神原 愛可、吉田 凜香、山下 凜、田中 すみれ、木枝 萌、
塩澤 美海、上野 零、川原 琴響、菊地 芽衣、水谷 旭伽

- 医事監修：篠崎 尚史、島崎 潤、満尾 正
- 企画・制作：劇団BDP、株式会社メディアプロデュース
- 照明：源河 新一 ● 音響：小幡 亨 ● 映像：吉田 佳弘
- 舞台監督：戸田 司



高槻現代劇場
大阪府高槻市野見町2-33

- 阪急京東線「高槻駅」より徒歩5分
- JR京都線「高槻駅」より徒歩12分
- 高槻市営バス「阪急高槻駅」より徒歩5分
- 京阪バス「阪急高槻」(京阪枚方発)より徒歩5分

日本教育会館一ツ橋ホール
東京都千代田区一ツ橋2-6-2

- 地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線「神保町駅」より徒歩3分
- 地下鉄都営三田線「神保町駅」より徒歩5分
- 東京メトロ東西線「竹橋駅」より徒歩5分
- 東京メトロ東西線「九段下駅」より徒歩7分



わかさ生活は アイバンク活動と移植・再生医療を応援します

現在、日本で角膜移植を待っている人は約3万人。
健康を考えサポートする企業として、一人でも多くの方のお役に立ちたい。
そんな想いから、創業当初より様々な社会貢献に取り組み、この活動を『ブルーベリーリボン』と総称しています。
その活動の一環として、「一人でも多くの方が角膜移植を受け視力を取り戻せるように」との想いからアイバンクの活動を伝えるミュージカルを応援しています。
皆さんもこの機会に、見えることの幸せや目の大切さについて考えてみませんか。



ミュージカルホームページ

ミュージカルの詳しい情報はこちら

● パソコンから
<http://www.wakasa.jp/musical>

● 携帯電話から

対応機種をお持ちの方は、
簡単アクセス! ▶▶▶



ブルーベリーアイの
わかさ生活

WAKASA

〈本社〉
〒600-8008 京都市下京区四条烏丸長刀鉾町22